

東京都済生会中央病院整形外科を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	脆弱性骨盤骨折の最適な治療体系の確立
研究責任者 (所属)	今林 英明 (整形外科)
他の研究機関	なし
本研究の目的	当院で脆弱性骨盤骨折と診断された患者さんの下記情報を調査し、より良好な治療成績が得られる治療体系を確立することを目的とする
研究期間	研究実施許可日から 2025年3月31日までに研究を行う
データ取得期間	2018年10月1日から 2024年12月31日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する情報等)	<ul style="list-style-type: none">●対象となる患者さん<ul style="list-style-type: none">・上記期間内に当院に脆弱性骨盤骨折で通院・入院されている患者・上記期間内に大腿骨頸部骨折・転子部骨折で通院・入院されている患者 (同年代の骨折患者であり、比較群として情報を使用)●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録 (年齢、性別、既往症、骨粗鬆症治療の内容、血液データ、手術情報、術後リハビリテーション経過、各種合併症の有無、臨床評価基準の点数、転帰、など) および画像データ (単純X線像、骨密度測定、断層撮影画像、CT画像、MRI画像、など) を利用する
他研究機関への 情報の提供	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除する。研究成果は学会や学術論文等で発表を予定しているが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しない
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	今林 英明 (整形外科) 03-3451-8211 (代表) 午前9時・午後5時